

# Oracle Solaris Cluster 4

## Maximum Availability for

### Oracle Solaris

Oracle Solaris Cluster 4 は、Oracle Solaris 11 ベースの Oracle SPARC および x86 環境向けの包括的な高可用性および障害回復ソリューションです。アプリケーションと仮想化されたワークロードに対する極度のサービス可用性、運用の柔軟性、従来型またはクラウドベースの導入のための管理が簡素化されています。

#### 極めて高いサービスの可用性

グローバルな経済環境において、あらゆるシステム停止は望ましくありません。24x7x365 が必要です。IT 停止時間は、システムやサイトが停止している間、売上や顧客の喪失、企業の評判や義務に害を及ぼし、職務を遂行できない人に犠牲を強いることとなります。Oracle Solaris Cluster は、次の機能を提供して、ミッションクリティカルなアプリケーションを保護します：

- **計画外の停止時間の低減：** Oracle Solaris とカーネルレベルで Oracle Solaris Cluster を統合することにより、Oracle サーバとストレージで最も信頼性が高く、瞬時に障害を検出し、Oracle Solaris の障害管理アーキテクチャと Oracle Solaris の予測的自己修復機能により、サーバ、ストレージ、およびネットワークのすべてのレベルで自動回復を提供することにより、ハードウェアの停止による影響を低減できます。Oracle Solaris Cluster は、アプリケーション固有の障害検出と復旧を提供し、アプリケーションが依存するリソースのリカバリも調整し、**計画外の停止時間を大幅に低減します。**
- **計画停止時間の低減：** ハードウェアの変更、ソフトウェアのアップグレード、および環境の再構成など計画停止時間は、複数の理由に起因します。Oracle Solaris Cluster を使用することで、**計画された停止時間低減または防止することができます。** 完全なエコシステムを備えたアプリケーションの正しいスイッチオーバーを管理して、代替ハードウェアにすることで、アプリケーションの停止時間を低減します。Oracle Solaris Kernel Zone および Oracle VM for SPARC ドメインに配備された仮想化されたワークロードのライブ移行を管理し、メンテナンスの影響を軽減します。オペレーティング・システム環境とクラスタ・ソフトウェア環境の両方を更新またはロールバックする簡単なコマンドの 1 つです。
- **迅速なサービス復旧：** Oracle Solaris Cluster は、アプリケーションのデータやサービスのフェイルオーバーなどの重要な HA 機能をキャンパスや大都市圏に拡張し、地域の問題によるサービスの停止を制限し、人的ミスを最小限に抑え、復旧時間の短縮とサービスの可用性を向上させます。より高いビジネス継続性要件のために、Oracle Solaris Cluster は、広範囲に分散されたサイト全体にわたる調整された災害復旧機能をさらに拡張して、多層フェイルオーバーの高速化と多層アプリケーションおよび複数のレプリケーションソリューションをサポートする完全なエコシステムの回復を提供します。サイト全体の災害や計画的なメンテナンスの場合でも、完全な統合を管理された順序でリモートのセカンダリサイトに移動し、ミッションクリティカルなビジネスサービスを継続することができます。これらの機能により、信頼性と回復スピードが大幅に向上し、長時間のサービス停止に伴うリスクが軽減されます。

#### 主な機能

Oracle Solaris Cluster を使用すると、Oracle Solaris を基盤とした高可用性のエンタープライズ環境を構築できます。以下を提供しています

- 最速の障害の検出と回復するための Oracle Solaris との緊密な統合
- 柔軟な仮想化をサポートする Oracle Solaris ゾーン、Oracle Solaris カーネルゾーンと Oracle VM の SPARC ドメインに提供
- 事前にテストされ、信頼性の高い自動化されたアプリケーションのサービス復旧
- 複数のサイト越え多層アプリケーションのフェイルオーバーおよびデータレプリケーション管理のオーケストレーションを提供
- 統合アーカイブを使うことによって Oracle Solaris での仮想環境およびベアメタル環境をまたいで迅速な展開
- OS およびクラスタのためのワンス・テップ更新
- Oracle x86 と SPARC サーバのサポート

## 運用上の柔軟性

ミッション・クリティカルなアプリケーションは、企業のデータセンターやクラウド環境で稼働している場合でも、高可用性ソリューションでのみ実現可能な高いサービスレベルを必要とします。ビジネス保護、運用上の柔軟性、仮想化の効率性のいずれかを排他的に選択することは誰も望んでいません。Oracle Solaris 11 は、「妥協のない」仮想化を提供し、パフォーマンス影響なしで仮想環境内でのエンタープライズワークロードを実行できるようにします。Oracle Solaris Cluster は、これらの機能をネイティブの高可用性で拡張し、仮想環境内だけでなく仮想環境自体でも動作するアプリケーションを保護し、企業固有の運用要件に必要な柔軟性を提供します。

## 仮想環境用のHA

Oracle Solaris ゾーンまたは SPARC 用の Oracle VM のためであるかどうか無関係に、Oracle Solaris Cluster は、単純なしかし、非常に効果的な保護と復旧を提供します:それは、監視し、再起動し、自動的にシステム障害が発生した場合に他のホストへの仮想マシンをフェイルオーバーさせます。Oracle Solaris Cluster では、メンテナンス、ロードバランシング、または依存性、優先度、負荷を考慮したリソース最適化のために、異なるクラスター・ホスト間で環境を移行し、コスト効率の高いリソース管理ソリューションを提供することも可能です。コールド、ウォームまたはライブの移行は、Oracle Solaris カーネルゾーンまたは Oracle VM for SPARCドメインの両方で使用できます。フェイルオーバー・ゲスト・ドメイン (SPARC 用の Oracle VM) とフェイルオーバー・ゾーンで Oracle Solaris Cluster は、Oracle Solaris 10 または Oracle Solaris の 11 をサポートしています。

## アプリケーションのHA

Oracle Solaris Cluster は HA および仮想化テクノロジーを統合し、単一の物理クラスター内に複数のアプリケーションを統合し、高いサービス可用性と安全なマルチ・テナント展開に必要な分離に必要なアプリケーション固有の動作を提供します。

Oracle Solaris ゾーン・クラスターは、Oracle Solaris ゾーン・モデルを仮想クラスターに拡張します。アプリケーション固有のリカバリ機能を備えた従来のクラスターと同じレベルの保護機能を提供し、複数回層における依存性に対して信頼性の高い管理を提供し、複数回層ワークロードに最適です。複数の仮想クラスターを同じクラスター上に共存させることができますが、各仮想クラスターはリソースと障害管理のために分離され、マルチ・テナント構成の要件を満たす独自の管理ポリシーが提供されます。

Oracle Solaris Cluster は、Oracle および主要な ISV の多数のアプリケーションおよびデータベースをすぐに使用できるようにサポートし、開発およびスクリプト作成の労力を排除し、従来のシステムおよび仮想環境での迅速な展開を容易にします。Oracle Solaris Cluster ツールキットを使用すると、最小限の労力でカスタム・アプリケーションを追加でサポートできます。

## アジャイル・デプロイメントと簡素化された管理

俊敏性と簡素化は、クラウド環境に移行する企業にとって重要な要素です。Oracle Solaris Cluster は、最新の Oracle Solaris ライフサイクル管理の革新を活用して、クラスター構成の合理化されたデプロイメントを実現しています。物理クラスターと仮想クラスターのインストールとクローン作成、クラスター・ノードのバッチ適用と更新に要する時間が短縮され、運用コストが低減されます。Oracle Solaris 統合アーカイブ形式では、物理クラスターまたは仮想クラスターのいずれかとして、クラスター構成を簡単かつ迅速に回復またはクローン作成できます。Oracle Solaris と同様に、Oracle Solaris Cluster は IPS パッケージとネットワーク・サポート・リポジトリを備えており、オペレーティング・システムとクラスター・ソフトウェア・イメージの両方にワンステップ・バッチを適用できます。

クラスター操作をさらに改善するために、新しいブラウザベースのグラフィカル・ユーザー・インターフェイスは、ステータス、構成、および管理機能へのシングル・ポイントアクセスを提供します。そのトポロジー、ツリー、およびテーブルビューは、ローカルまたはマルチクラスター構成の両方におけるクラスター・インスタンス内でのナビゲーションを容易に提供し、操作、監視、および診断を容易にします。また、管理インターフェイスには、クラスターの作成、VM 用の HA の設定、または障害復旧オーケストレーションの設定を段階的に管理するためのウィザードが組み込まれています。

## 主なビジネス上の利点

- コンポーネントの障害時にアプリケーションサービスのダウンタイムがほとんどない
- 信頼性と合理化された災害復旧
- 柔軟性を最大限にし、複雑さを最小限に抑えた可用性

## 関連製品

Oracle Solaris Cluster をサポートする製品例

- Oracle Solaris
- Oracle 最適化ソリューション
- Oracle SPARC および x86 サーバー
- Oracle SuperCluster

## 関連サービス

Oracle は、Oracle Solaris Cluster をサポートする以下のサービスを提供します

- Oracle Premier Support for Software
- Advanced Customer Services
- Oracle Solaris Cluster トレーニング ガリキュラム

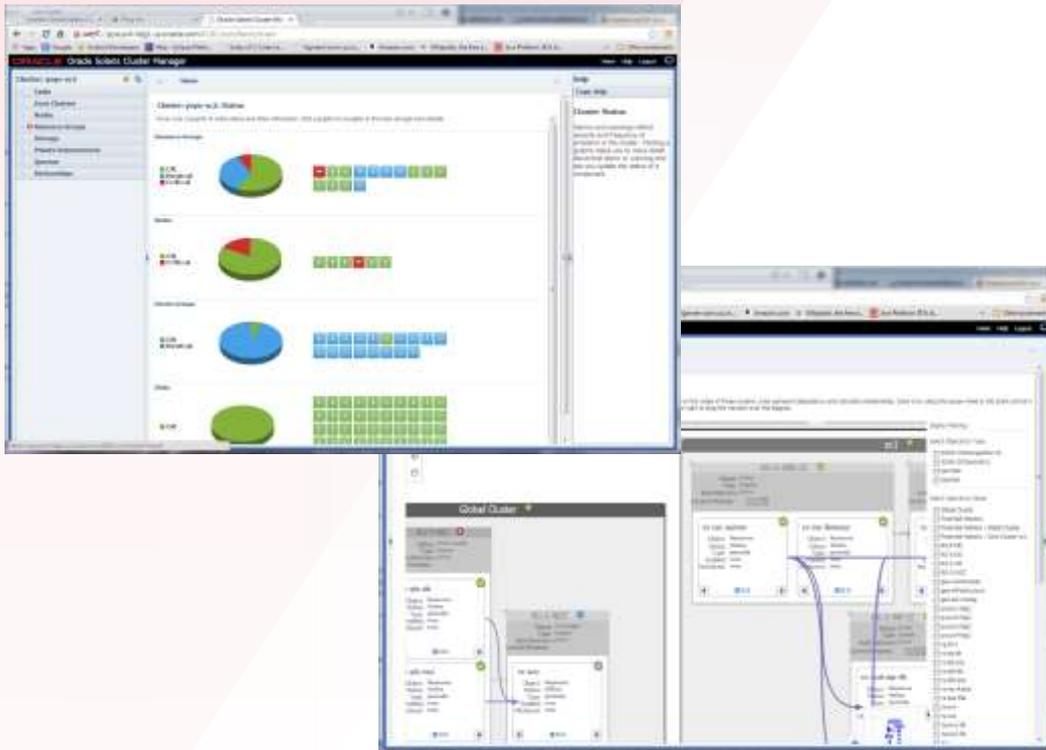


図 1. Oracle Solaris Cluster 管理インタフェース

### ORACLE 環境向けの最高の高可用性

- エンジニアード・システム:** Oracle Solaris Cluster は、完全な冗長化された計算ノード、ストレージ、およびネットワーク・コンポーネント、専用の Oracle ZFS ストレージ・アプライアンスと Infiniband 接続を活用して、Oracle SuperCluster と共同で設計されています。これにより、多階層のミッション・クリティカルなエンタープライズ・アプリケーション、データベース、およびミドルウェア・ワークロードの統合に非常に適した、高可用性、多目的プラットフォームが提供されます。
- Oracle 最適化ソリューション:** Oracle Solaris Cluster は、あらゆるレベルでのエンジニアリング、チューニング、コラボレーションの独自の組み合わせである Oracle の最適化ソリューションと深く統合されています。各ソリューションの基礎となるアーキテクチャは、主要なアプリケーションとデータベースをサポートする重要なビジネス機能の要件に対応しています。これらのソリューションの HA コンポーネントである Oracle Solaris Cluster は、Oracle E-Business Suite、PeopleSoft HCM、Siebel CRM、SAP などのアプリケーション間で統一されたフレームワークを提供し、ビジネスの継続性を強化します。単一の Oracle ソリューションでは、ミッション・クリティカルなサービスに対する完全な高可用性による保護が保証されます。

## お問い合わせ窓口



Oracle Digital

TEL 0120-155-096

URL [oracle.com/jp/contact-us](http://oracle.com/jp/contact-us)

 [blogs.oracle.com/solaris](http://blogs.oracle.com/solaris)

 [facebook.com/oraclesolaris](https://facebook.com/oraclesolaris)

 [twitter.com/oraclesolaris](https://twitter.com/oraclesolaris)

## Integrated Cloud Applications & Platform Services

Copyright © 2018, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. 本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクル社は本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle および Java は Oracle およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

Intel および Intel Xeon は Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC 商標はライセンスに基づいて使用される SPARC International, Inc. の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMD ロゴおよび AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。UNIX は、The Open Group の登録商標です。0618